

問1 第一次世界大戦において、軍事だけでなく国民のあらゆる物資や労働力を動員して行われた戦争の形態を何という？

1. 持久戦 2. 電撃戦 3. 消耗戦 4. 総力戦

問2 1871年に明治政府が欧米へ派遣した、岩倉具視らが特命全権大使を務めた使節団を何という？

1. 天正遣欧少年使節 2. 岩倉使節団 3. 遣唐使 4. 遣隋使

問3 帰国後の黒田清輝が、日本の近代洋画の発展のために創設した美術団体を何という？

1. 二科会 2. 明治美術会 3. 日本美術院 4. 白馬会

問4 日比谷焼き打ち事件の原因となった、日本がロシアと講和を結ぶために結んだ条約を何という？

1. 天津条約 2. ポーツマス条約 3. 日朝修好条規 4. 下関条約

問5 1871年、プロイセンを中心に成立し、岩倉使節団が欧米へ派遣されていた時期に誕生した国を何という？

1. イタリア王国 2. オーストリア帝国 3. ドイツ帝国 4. スペイン王国

問6 明治時代の江華島事件や日朝修好条規の締結により、日本が外交的な影響力を強めた対象の国をどこという？

1. 台湾 2. 朝鮮 3. 樺太 4. 清

問7 第一次世界大戦前に形成された、イギリス・フランス・ロシアによる軍事的な協力体制を何という？

1. 枢軸国 2. 三国協商 3. 三国同盟 4. 連合国

問8 明治時代、企業による生産活動が拡大し、工場での大量生産が広まった経済の仕組みを何という？

1. 社会主義 2. 重商主義 3. 共産主義 4. 資本主義

問9 足尾銅山鉱毒事件の被害を訴え、国会で政府に解決を求めた衆議院議員は誰？

1. 後藤象二郎 2. 板垣退助 3. 大隈重信 4. 田中正造

問10 明治時代、郵便制度の普及により新聞や雑誌が全国へ運ばれるようになり、広く国民に伝えられるようになった政治的な動きを何という？

1. 労働運動 2. 自由民権運動 3. 女性解放運動 4. 大正デモクラシー

問11 君主の権力が強いプロイセンの憲法を参考に、明治政府が作成を進めた憲法を何という？

1. 明治憲法制定 2. 帝国議会設置 3. 大日本帝国憲法 4. 大日本国憲法

問12 明治政府がビスマルクの影響を受けたドイツの憲法を参考にして制定した、アジア初の近代的な憲法は何という？

1. 明治維新 2. 廃藩置県 3. 教育勅語 4. 大日本帝国憲法

問13 1885年の内閣制度発足に伴い、初代内閣総理大臣に任命された人物は誰？

1. 松方正義 2. 伊藤博文 3. 山縣有朋 4. 黒田清隆

問14 明治時代に開通した、最初の鉄道路線の出発点となった駅を何という？

1. 上野 2. 横浜 3. 新橋 4. 品川

問15 下関条約後に日本国民の間で高まった、復讐を誓って苦勞に耐えることを意味するスローガンを何という？

1. 臥薪嘗胆 2. 疾風怒濤 3. 四面楚歌 4. 一視同仁

答え合わせ・解説

問1	答え 4 総力戦	総力戦とは、兵士だけでなく工場労働者や女性なども含め、国家のすべての資源・物資・国民を戦争遂行のために動員する戦い方です。これにより、軍事のみならず国民生活全体が戦争の影響を直接受けるようになりました。
問2	答え 2 岩倉使節団	岩倉具視を特命全権大使とし、大久保利通や伊藤博文ら主要な政治家が参加しました。アメリカやヨーロッパ各国を訪問し、現地での行政、教育、産業を学びましたが、不平等条約の改正交渉は失敗に終わりました。
問3	答え 4 白馬会	黒田清輝らは1896年に「白馬会」を創設しました。この団体は当時の日本の洋画界において大きな役割を果たし、新しい絵画の表現形式を広める中心的な存在となりました。
問4	答え 2 ポーツマス条約	1905年に結ばれたポーツマス条約は、日本の権益を確保したものの、国民が期待していた賠償金が得られないという内容でした。この期待外れの結果が、当時の人々の怒りを買い、日比谷焼き打ち事件へと発展しました。
問5	答え 3 ドイツ帝国	ドイツ帝国は強力な君主権を持つ国家であり、産業革命の急速な発展とともに軍事力も強化しました。その中央集権的で強固な政治体制は、近代国家への脱皮を図っていた当時の日本にとって、西洋のモデルとして非常に魅力的に映りました。
問6	答え 2 朝鮮	1875年の江華島事件の後、1876年に日本は朝鮮と日朝修好条規を結びました。これにより朝鮮は開国し、日本は朝鮮国内での権益を確保しました。これは日本にとって、アジアで他国に影響力を行使する最初の経験となりました。
問7	答え 2 三国協商	三国協商は、これらの国々が結んだ外交的・軍事的な協力関係です。この枠組みにより、世界は二つの陣営に分かれることとなりました。
問8	答え 4 資本主義	資本主義は、企業が資本を投下して機械による大量生産を行い、市場で商品売って利潤を追求する経済体制です。鉄道網の整備や銀行の設立がこれを支えました。
問9	答え 4 田中正造	衆議院議員であった田中正造は、農民の苦しみを国会で必死に訴え続け、天皇への直訴を試みるなど生涯をかけて解決に奔走しました。彼は単なる政治活動を超え、公害問題を国民全体の問題として提起した先駆者です。
問10	答え 2 自由民権運動	1874年に板垣退助らが民撰議院設立建白書を提出したことから始まり、全国的な広がりを見せました。郵便制度や新聞の普及によって、各地で演説会が開かれ、憲法草案の議論も活発に行われました。
問11	答え 3 大日本帝国憲法	中心人物となった伊藤博文は、君主権が強く、議会の権限が抑えられたドイツ（プロイセン）の憲法を高く評価しました。その結果、1889年に発布された大日本帝国憲法では、天皇が統治権をもち、陸海軍の統帥権なども天皇に属するという体制が規定されました。
問12	答え 4 大日本帝国憲法	大日本帝国憲法は、ビスマルクが深く関わったプロイセン憲法を参考に作成されました。天皇を国家の元首とし、絶対的な権限を与える一方で、国会や内閣の仕組みも定めた、当時の日本では非常に先進的な法律でした。1889年に発布され、日本の国家体制の背骨となりました。
問13	答え 2 伊藤博文	伊藤博文は、岩倉使節団の一員として欧米を視察し、帰国後は憲法定制や内閣制度の導入に主導的な役割を果たしました。1885年、新しい内閣制度のトップである「初代内閣総理大臣」に就任し、日本の近代政治体制の枠組みを構築しました。
問14	答え 3 新橋	1872年、新橋駅と横浜駅（現在の桜木町駅）の間で日本初の鉄道が開通しました。この鉄道は人々の移動や物流を劇的に変化させ、のちに全国各地へと路線が拡大していきました。
問15	答え 1 臥薪嘗胆	この出来事をきっかけに、当時の日本人はこの言葉を合言葉にして、対ロシアへの復讐心を燃やしました。薪の上に寝て胆をなめるといった中国の古い故事に由来しており、将来の雪辱を誓う姿勢を象徴しました。